

4

【安産・縁結び】花の窟



日本の国土、多くの神々を産んだ神々の母親であるイザナミノミコトの御陵があり、イザナギノミコトとともに日本神話の中で一番最初の夫婦関係を築いたと言われてます。

車 3分 P有 距離 1.6km

5

【安産】産田神社



神々の母・イザナミノミコトがカグツチノミコトを産んだ場所と言われ、子どもを授かると、お参りし、境内の白石を後ろ向きに拾う。その石が丸ければ女の子、長細ければ男の子が産まると伝えられています。

車 7分 P有 距離 3.3km

6

【婦人病】まないたさま



正式名称は「天の真名井戸」で、訛って「まないたさま」と呼ばれています。水神が祭られ、古くから子どもを求め安産を願ひ、婦人病の平癒を祈願する場所と言われています。

車 15分 P可 歩 10分 距離 6.5km

7

【頭痛平癒】楊枝葉師堂



永暦(1160年)の頃、後白河法皇が頭痛を治されたという伝承から、「頭痛山平癒寺」と号されるようになりました。頭痛をはじめとして目・耳・喉・首など頭部の病にご利益があると言われています。

車 78分 P有 距離 37km

●レンタサイクル

【料金】

電動自転車(大人用)
1時間 400円 2時間 600円 3時間 800円 4~9時間 1,000円

普通自転車(大人・子ども用)
1時間 200円 2時間 300円 3時間 400円 4~9時間 500円

※子ども、駐車場の割引があります

【貸出・返却場所】

◆熊野市観光公社(熊野市駅前)
利用時間 9:00~18:00 休業日 月曜日・12月29日~1月3日

◆お網茶屋(花の窟神社)
利用時間 10:00~17:00 年中無休

◆紀南ツアーデザインセンター
利用時間 9:00~17:00 休業日 毎週水曜日 年末年始

◆鬼ヶ城センター
利用時間 9:00~17:00 年中無休

◆熊野古道おもてなし館
利用時間 9:00~17:00 休業日 月曜日・12月29日~1月2日

※月曜日が祝日の場合は営業

◆里創人 熊野倶楽部
利用時間 9:00~17:00 年中無休

【お問い合わせ】

◆熊野市観光公社 TEL 0597-89-2229



●市街地周遊バス

【運行日】土日祭日:1日7便

【運賃】1日乗り放題:お1人様 200円

【バス停】

鬼ヶ城・熊野古道おもてなし館・花の窟・産田神社・山崎運動公園・熊野倶楽部(金山パイロット)・熊野市駅前・記念通り商店街・紀南ツアーデザインセンター・熊野古道松本峠

※乗車券を各バス停でお見せいただくと嬉しい特典が受けられます。

【お問い合わせ】

◆熊野第一交通(株) TEL 0597-85-2155



●観光タクシー

【料金】

1~3時間コース 5,000円~15,000円

タクシー乗務員のガイドを聞きながら観光名所をめぐります。

※予約制となります。(当日可)

※料金は1台あたりの金額となります。

※中型車1台あたり、4~5名様までご利用できます。

【お問い合わせ・ご予約】

◆熊野市観光公社 ◆熊野市観光協会
TEL0597-89-2229 TEL0597-89-0100



●観光ARアプリ「かざすCITY」

iPhone AppStore または Android Google play で「かざす熊野」を検索して「かざすCITY」を無料ダウンロード!スマホで観光情報や各市町のイベント情報がわかります。



iPhone



Android

熊野市観光スポーツ交流課

〒519-4392

三重県熊野市井戸町796

TEL:0597-89-4111

<http://www.city.kumano.mie.jp>



熊野
ご利益
七めぐり



めぐりあい、めぐり歩き、くまの旅。

熊野市文化財専門委員 花尻薫氏・三石学氏 監修

熊野——そこは、千年の時を受け継がれる聖地。

幾世代にわたって受け継がれる

神々の住みたまう地。

悠久の歴史と伝説に彩られる

熊野の地のご利益巡り。

きっと、いいことがありますように。

1

【健康長寿・商売繁盛】徐福の宮



不老不死の仙薬を求めて到来したと言われている徐福の墓があり、中国出航の船に五穀の種や幾多の農具類などを積んでいた様子が縁起の良い七福神の宝船に繋がっているという説もあります。

車 18分 P有 距離 9km

2

【来世平安】観音堂



約1キロにかけ道ばたに三十三体の観音石像がたたずんでいます。かつて、広大なエリアの西国三十三所に参りたくても行けなかった近在の人々が道中に安置し、観音霊場として祈りを寄せた道です。

車 5分 P有 歩 60分 距離 3km

3

【失せ物が見つかる】松本峠の庚申様



古くから失せ物に霊験あらたかであると言われており、失くし物をしたときに庚申像を縄(なわ)で縛ると、失せ物が見つかる伝えられています。

車 2分 距離 1km

時間、距離は熊野市駅からの片道になります。徒歩は駐車場からの時間です。



周辺散策INDEX

鬼ヶ城センター

熊野の四季を感じられるお食事と特産品を取りそろえた、まるごと熊野を体感できる施設です。熊野地鶏コロッケや新姫ソフトなどのテイクアウト品も人気です。
 営業時間：9:00～17:00
 お問い合わせ：0597-89-1502



お網茶屋

花の窟に隣接する茶屋で、熊野特産の土産物や食品を扱う他、「お網かけ神事」の資料を展示しています。古代米を使用したうどんやだんごも人気です。
 営業時間：10:00～17:00
 お問い合わせ：0597-88-1011



熊野市駅前特産品館

「熊野のなめらかどぶろく千枚田」、「新姫ほん酢」、「熊野地鶏・地鶏こん棒」等の熊野自慢の商品を取り揃えています。
 営業時間：9:00～18:00(平日)
 [4～10月]9:00～19:00(土・日・祝日)
 [11～3月]9:00～18:00(土・日・祝日)
 定休日：年末年始(12/30～1/2)
 お問い合わせ：0597-89-6018



熊野古道おもてなし館

築130年の古民家を改修した休憩処です。熊野特産品の販売、テイクアウト商品の販売などを行っています。
 営業時間：9:00～17:00
 定休日：月曜日、年末年始(12/29～1/2)
 お問い合わせ：0597-70-1231



【熊野予土地鶏】
 有名料理人や食通をうならせるプリプリとした弾力と、抜群の旨味を堪能できます。市内の取扱飲食店でも味わえます。



【めはり寿司】
 熊野の郷土料理で、食べる時に目を見むらくほど大きく、おいしいことから名前になったと言われています。



【さんま寿司】
 熊野市祭祥の郷土料理で祝い事などで食されてきました。味付けは店によって違いがあり、食べ比べを楽しむのもオススメです。

熊野 七めぐり



【新女】にいひめ
 熊野市で発見された小ぶりの柑橘で、爽やかな香りときりとした苦味で様々な食材に彩りを加えてくれます。



松本峠の庚申様

- 鬼ヶ城センター
- 熊野市水産物直販施設
- 鬼ヶ城
- 熊野市駅前特産品館
- 熊野古道 おもてなし館
- 熊野市役所
- 熊野古道
- 熊野大花火大会

【くまの活魚】

これまで漁師だけが食べていた抜群の鮮度の魚を、ひと手間かけることにより「熊野ブランド」として熊野市内限定で食べていただけるようになりました。



【取扱店HP】
 熊野の美味しい地魚取扱店を紹介しています。

